

経済・金融概況

[イタリア]

1. 概況

景気は持ち直しつつある。4-6 月期の実質 GDP 成長率は前期比+0.3%と、純輸出が輸出の伸び悩みによりマイナス寄与となったことを受け、前期（同+0.5%）から縮小したものの、内需を中心に底堅い伸びを維持した（第 1 図）。内需は、総固定資本形成が設備投資を中心に同+0.9%と増加し、個人消費もサービスが支えとなり同+0.2%と前期の高成長（+0.6%）に続いて増勢を維持した。こうした中、製造業の景況感や消費者マインドも改善が続いている。内需を中心とした持続的な回復を受け、イタリア財務省は 9 月に実質 GDP 成長率の見通しを引き上げた。具体的には 2017 年は 0.4%ポイント引き上げ前年比+1.5%に、2018 年は 0.5%ポイント引き上げ同+1.5%としている。

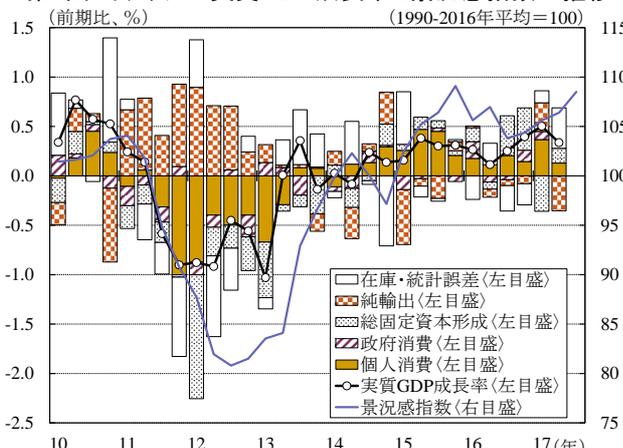
政治面では与党・民主党と五つ星運動の支持率が拮抗した状態が続いている。直近の世論調査（EMG、10 月 2 日発表）では、民主党が 28.1%、五つ星運動が 27.0%となっている。五つ星運動は、2018 年 5 月までに行われる総選挙を見据え、9 月 21 日～22 日に党首選挙を行った。8 人の候補者のなかから選出されたルイジ・ディマイオ氏は、最年少ながら下院副議長の経験があり、移民の流入に対し厳しい姿勢を取る。また、五つ星運動のポピュリズム色を払拭し、政権獲得に向け同党の体制固めを進める意向である。

2. 生産・輸出

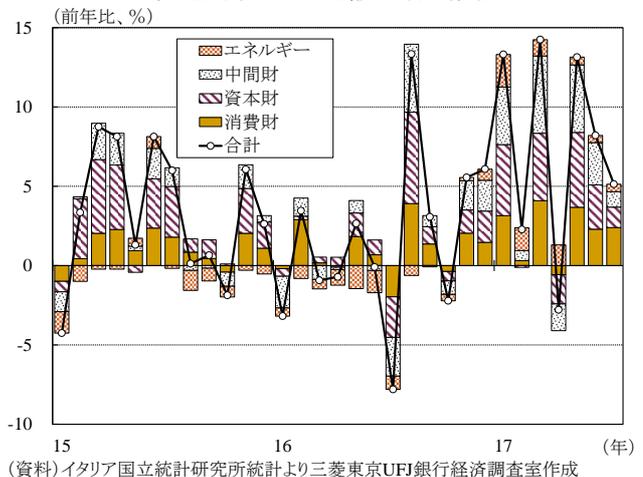
生産：7 月の鉱工業生産は前月比+0.1%と非耐久消費財や中間財を中心に増加した。鉱工業生産受注（金額ベース）も、国内を中心に同+0.2%と増加した。

輸出：7 月の輸出額は前年比+5.1%と、消費財では加速したものの資本財や中間財が伸び悩み、前月から減速した（第 2 図）。

第1図：イタリアの実質GDP成長率と景況感指数の推移



第2図：財別にみた輸出額の推移



3. 雇用・賃金・物価

雇用：労働市場は改善ペースがやや鈍くなっている。雇用者数は4-6月期もサービス業を中心に前年比+0.7%と増加したものの増加幅は縮小した（第3図）。企業の雇用マインドは改善傾向にあるが、労働参加率の上昇により、失業率は8月に11.2%と下げ止まっている。

賃金：8月の時間当たり賃金は前年比+0.6%と前月（同+0.4%）から小幅に加速した。

物価：9月の消費者物価上昇率（HICP）は前年比+1.3%と前月（同+1.4%）から鈍化した。コアインフレ率の鈍化（同+0.7%、前月+1.0%）が主因であり、インフレ圧力は弱い状態が続いている。

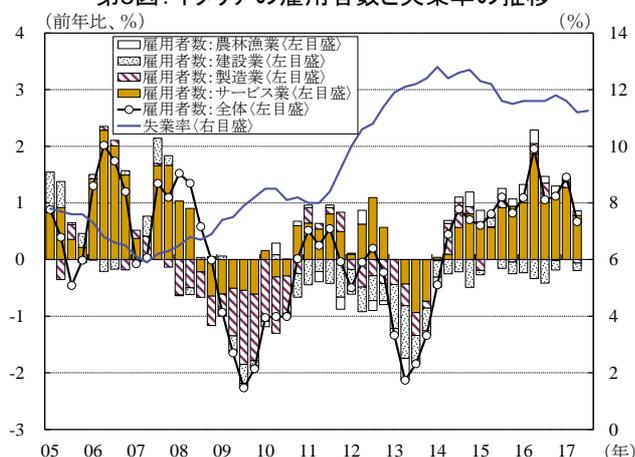
4. 金融・為替情勢

金融政策：9月のECB理事会では、金融政策や主な声明文の変更は無かった。2017年末に期限を迎える資産購入プログラムについての協議は7月理事会での予告通り実施され、資産購入の段階的な縮小規模や終了時期についていくつかの組み合わせが議論された。同時に、ドラギ総裁は政策金利引き上げやバランスシート縮小などの順序については「議論していない」と理事会後の記者会見で述べ、政策金利は据え置きが必要との見解が強調された。

長期金利：10年物国債利回りは、9月のECB理事会の内容を受け低金利政策が長期化するとの見方が強まったことで一旦低下したものの、米FRBが追加利上げを年内に行うとの観測が強まったことによる米国債利回りの上昇や、スペイン・カタルーニャ州の独立問題を受けたスペイン国債利回り上昇などにつられ、足元にかけて上昇している（第4図）。

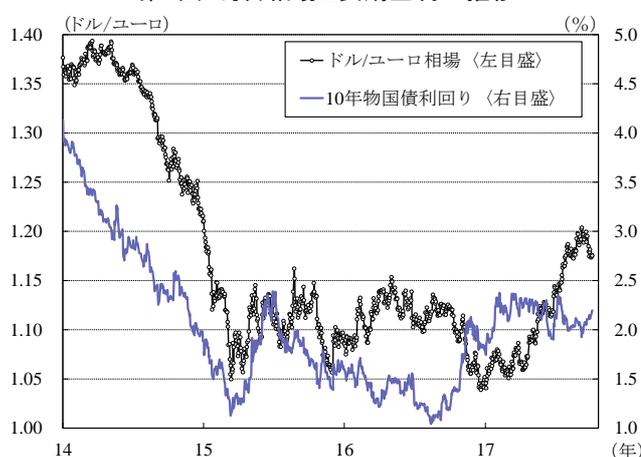
為替相場：ユーロ相場は対ドルで、上昇に歯止めがかかっている。米国で年内の追加利上げ観測が強まりドルが上昇したことや、ドイツの下院議会選挙で与党の得票が想定外に落ち込んだことなどが背景にある。

第3図：イタリアの雇用者数と失業率の推移



(資料) イタリア国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第4図：為替相場と長期金利の推移



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

イタリア主要経済指標

1. 年、四半期

	2014年	2015年	2016年	2016/Q2	Q3	Q4	2017/Q1	Q2
実質GDP成長率 (前期比、%)*				0.1	0.3	0.4	0.5	0.3
(前年比、%)*	0.1	0.8	0.9	1.0	0.9	1.0	1.3	1.5
鉱工業生産指数 (前期比、%)*				▲ 0.2	1.0	1.3	▲ 0.2	1.2
(前年比、%)*	▲ 0.7	1.1	1.7	1.6	▲ 0.2	1.6	3.9	0.6
鉱工業受注指数(名目値) (前期比、%)*				1.4	0.7	2.0	1.4	1.1
(前年比、%)*	0.8	6.0	▲ 1.1	▲ 2.8	▲ 1.9	▲ 1.3	8.5	3.0
企業景況感指数 (2000年=100)*	100.2	103.3	102.5	102.5	102.3	103.1	106.1	107.5
小売売上高指数(名目値) (前期比、%)*				0.2	▲ 0.3	0.2	0.7	▲ 0.4
(前年比、%)*	▲ 1.1	0.8	0.0	▲ 0.5	▲ 0.7	0.1	▲ 0.4	0.8
新車登録台数 (年率換算、千台)	1,361	1,576	1,826	2,092	1,455	1,676	2,333	2,216
(前年比、%)*	4.3	15.8	15.9	17.6	12.6	10.7	12.1	5.9
消費者信頼感指数 (1980年=100)*	99.3	110.5	111.4	112.4	108.7	108.6	107.6	106.7
失業率 (%)	12.6	11.9	11.7	11.6	11.6	11.8	11.6	11.2
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100)	105.3	106.5	107.1	107.1	107.2	107.3	107.4	107.5
(前年比、%)*	1.3	1.1	0.6	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
消費者物価指数(NIC) (1995年=100)	99.9	100.0	99.9	99.7	100.2	100.1	100.9	101.2
(前年比、%)*	0.2	0.1	▲ 0.1	▲ 0.4	0.0	0.2	1.4	1.5
消費者物価指数(HICP) (2015年=100)	99.9	100.0	99.9	100.6	99.5	100.9	100.2	102.2
(前年比、%)*	0.2	0.1	▲ 0.1	▲ 0.3	0.0	0.2	1.4	1.6
生産者物価指数 (2000年=100)	105.8	103.0	101.0	100.2	101.7	101.7	103.2	103.0
(前年比、%)*	▲ 1.4	▲ 2.6	▲ 1.9	▲ 3.5	▲ 1.1	0.0	3.0	2.8
輸出金額(FOB) (億ユーロ)	3,989	4,123	4,171	1,077	1,010	1,093	1,088	1,145
(前年比、%)*	2.2	3.4	1.2	0.6	1.0	3.0	9.9	6.3
輸入金額(CIF) (億ユーロ)	3,569	3,705	3,656	935	870	951	1,022	1,020
(前年比、%)*	▲ 1.1	3.8	▲ 1.3	▲ 4.0	▲ 2.0	3.4	13.7	9.1
貿易収支 (億ユーロ)	419.3	418.1	515.0	142.0	139.5	142.1	66.1	124.5
経常収支 (億ユーロ)	304.8	237.3	427.5	116.2	154.4	129.7	54.5	123.7
マネーサプライ(M3) (前年比、%)*	2.2	3.2	4.6	3.5	3.6	4.6	4.6	4.7
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)*	1.1	0.8	0.4	0.1	0.3	0.4	1.0	1.9
政策金利(リファイナンス金利) (期末値、%)*	2.25	2.25	2.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ユーロ金利(3カ月物) (期中平均、%)*	0.21	▲ 0.02	▲ 0.27	▲ 0.26	▲ 0.30	▲ 0.31	▲ 0.33	▲ 0.33
伊国債利回り(10年物) (期中平均、%)*	2.87	1.71	1.46	1.42	1.19	1.75	2.16	2.18
ドル/ユーロ為替相場 (期中平均、%)*	1.329	1.110	1.107	1.129	1.116	1.078	1.065	1.101
円/ユーロ為替相場 (期中平均、%)*	140.43	134.36	120.33	121.95	114.26	118.03	121.04	122.40
FTSE MIB株価指数 (期末値)	19,012	21,418	19,235	16,198	16,401	19,235	20,493	20,584

(注) *印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。

(資料) イタリア国立統計研究所、中央銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

イタリア主要経済指標

2. 月次

	2017/3	4	5	6	7	8	9
実質GDP成長率 (前期比、%) * (前年比、%) *	四半期データのみ						
鉱工業生産指数 (前月比、%) * (前年比、%)	0.5 7.7	▲ 0.4 ▲ 6.6	0.6 2.7	1.1 5.3	0.1 4.4	- -	- -
鉱工業受注指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	▲ 4.7 9.2	▲ 0.1 ▲ 2.2	4.3 13.7	▲ 0.7 ▲ 1.8	0.2 10.1	- -	- -
企業景況感指数 (2000年=100) *	107.0	107.7	107.1	107.6	108.0	108.5	110.4
小売売上高指数(名目値) (前月比、%) * (前年比、%)	0.0 ▲ 0.4	▲ 0.5 0.2	0.0 0.8	0.6 1.3	▲ 0.2 0.0	- -	- -
新車登録台数 (年率換算、千台) (前年比、%)	2,721 18.5	1,932 ▲ 4.3	2,458 8.6	2,260 13.3	1,749 6.2	1,000 15.8	2,003 8.1
消費者信頼感指数 (1980年=100) *	107.5	107.6	105.7	106.8	107.2	111.2	115.5
失業率 (%) *	11.5	11.2	11.3	11.1	11.3	11.2	-
時間当たり協約賃金 (2000年Q4=100) (前年比、%)	107.4 0.4	107.5 0.5	107.5 0.5	107.5 0.3	107.6 0.4	107.8 0.6	- -
消費者物価指数(NIC) (1995年=100) (前年比、%)	101.0 1.4	101.4 1.9	101.2 1.4	101.1 1.2	101.2 1.1	101.5 1.2	101.2 1.1
消費者物価指数(HICP) (2015年=100) (前年比、%)	101.5 1.4	102.3 2.0	102.2 1.6	102.0 1.2	100.1 1.2	100.2 1.4	102.0 1.3
生産者物価指数 (2000年=100) (前年比、%)	103.2 3.0	103.3 3.7	103.0 2.8	102.8 2.1	102.8 1.0	103.2 1.5	- -
輸出金額 (億ユーロ) (前年比、%)	422.8 14.2	340.1 ▲ 2.8	409.1 13.1	395.4 8.2	399.9 5.1	- -	- -
輸入金額 (億ユーロ) (前年比、%)	369.8 16.4	304.1 ▲ 0.2	365.7 17.5	350.4 9.9	334.3 10.5	- -	- -
貿易収支 (億ユーロ)	53.1	36.0	43.4	45.0	65.6	-	-
経常収支 (億ユーロ)	4.8	3.3	3.5	5.6	8.6	-	-
マネーサプライ(M3) (前年比、%)	4.6	4.4	4.7	4.7	3.6	5.0	-
居住者向け銀行貸出残高 (前年比、%)	1.0	1.7	1.5	1.9	1.3	-	-
政策金利(リファイナンス金利) (月末値、%)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ユーロ金利(3カ月物) (月中平均、%)	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33
伊国債利回り(10年物) (月中平均、%)	2.25	2.27	2.21	2.06	2.19	2.05	2.06
ドル/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	1.069	1.072	1.106	1.124	1.153	1.182	1.191
円/ユーロ為替相場 (月中平均、%)	120.67	117.93	124.10	124.70	129.59	129.81	131.93
FTSE MIB株価指数 (月末値)	20,493	20,609	20,732	20,584	21,487	21,670	22,696

(注) *印は季節調整済、鉱工業生産(前年比)は営業日数調整済。

(資料) イタリア国立統計研究所、中央銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 前原 佑香 yuka_maehara@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。